

防犯活動に参加してみませんか？

地域での取り組みについて

年末年始は例年、帰省や旅行で自宅を不在にする人が多く、空き巣被害が増加する傾向にあります。今年はコロナ禍で在宅の人も多いと思いますが、外出の際は防犯対策をして出かけましょう。

「長期不在を悟られないように、新聞や郵便物を一時的に止める」「室内の明かりをつけたまま出かける」「不在期間を近所へ知らせる」など、自宅での対策をしている人もいることでしょうか。個人での取り組みも大切ですが、地域全体で取り組めば、防犯力はもっと高まります。それを目指し自治会が行っている取り組みに「自主防犯活動」があります。

その活動の一部を紹介しましょう。

- ・自治会の防犯パトロール活動（徒歩による夜間の見回り、防犯灯の確認、青パトによる巡回）
- ・地域の環境浄化活動（見回り箇所での清掃活動、落書き消しなど）
- ・小中学校登下校時の見守り活動

自治会では現在、自主防犯活動への参加を呼び掛けています。「大変そう」「ハードルが高い」と思われるかもしれませんが、「無理せず、できることから」を基本としています。多くの住民が参加されていますので、まずは気軽にのぞいてみてはいかがでしょうか。



個人での取り組みについて

組織的な取り組みへの参加は難しいけれど、個人で簡単

にできる方法があれば参加したいという人向けに「ついで隊」を紹介します。太宰府市を含む筑紫地区5市で平成17年度から実施している個人でのパトロール活動です。専用の腕章を身に付け、買い物ついで、ウォーキングやジョギングのついで、犬の散歩のついで、通勤通学（自宅から最寄り駅の間）のついでにパトロールするだけと気軽に行えます。地域に見守る人がいることで犯罪の抑止力となり、不審な人を見つけることにもつながります。

対象は、筑紫地区在住か同地区に勤務している16歳以上の人。太宰府市3階防災安全課窓口で申し込みができます。申込用紙に必要事項を記入し、申込金200円をご負担いただければ、「ついで隊」の腕章をその場でお渡しします。



「ついで隊」に登録された人には、以下のことをお伝えしています。

- ① 無理な程度で腕章の着用
- ② できる範囲であいさつの励行
- ③ あくまでもマイペース
長く活動してもらうことが大切なので、無理せずに行ってください。



また、「ついで隊」の腕章は反射材を用いて作成しており、犯罪抑止効果だけでなく、参加者自身の夜間の交通事故防止にもつながります。

このような個人でもできる防犯活動については、市だけでなく福岡県でも「ながら防犯」として推奨しています。これを機会に身近なことから防犯活動を始めてみませんか。



～筑紫野警察署からのお知らせ～

筑紫野警察署
☎092-929-0110

**電話でお金はすべて詐欺！
すぐに相談・110番！**



- ① 身に覚えのないメールや電話は無視する！
- ② メールに記載された電話番号に連絡しない！
- ③ 電話やメールで「お金」に関するワードが出たら詐欺だと疑う！
- ④ 不審な電話が掛かってきたらすぐに警察に届ける！

